

心づれ

「夢をあきらめないで」

私は「夢をあきらめないで」という講演を聞くチャンスに恵まれました。講演の主は、義足のランナー島袋勉さんという方でした。沖縄県在住で、旅行中に事故に遭い両足を膝下より切断、頭を強く打ったことによる高次機能障害、視覚障害者のハンディを負ったにもかかわらず、2006年ホノルルマラソンをはじめとする7つのマラソンを完走し、なおかつ学校を中心に講演活動もされているのです。高次機能障害も克服され、メモを見ずに淡々と体験談を語って下さいました。実際に体育館を義足で走って下さったのですが、かなり速いです。「どうして、そんなにあきらめないで頑張れるのですか？」との質問に彼は、「家族がいたから、従業員がいたからかな～」との答え！やはり人を動かすのは、人を思う気持ちなんだと感じました。人が外見や体裁にこだわらず、目標に向かって、直向に努力する姿勢は感動を与えるものです。私も、あきらめず努力し続ければ、夢は叶うということを教えられた気がします。叶わずとも、失敗しながら努力するプロセスが、きっと大切なのでしょう！私もそう思いながら、夢を持って生きて行きたいと思います。

協力会員 O. S

7月の定例会・勉強会

日程 平成 19 年 7 月 1 日 (日)
 定例会 午前 9 時 30 分～10 時 30 分
 勉強会 午前 10 時 30 分～12 時 30 分
 (精神障害について)
 講師：竹島昌子氏
 場所 まごころふれあい広場

6月の予定

1日(金) 会報「まごころ」発行
 3日(日) 総会・定例会
 4日(月) 運営委員会
 5日(火) ミニデイサービス
 映画会実行委員会
 6日(水) サービス提供責任者会議
 7日(木) ふれあいサロン
 12日(火) ミニデイサービス
 勉強会「ヨガ教室」
 13日(水) サービス提供責任者会議
 14日(木) ふれあいサロン
 あいち福祉ネット理事会
 勉強会「ヨガ教室」
 19日(火) ミニデイサービス
 20日(水) サービス提供責任者会議
 21日(木) ふれあいサロン
 障害福祉愛知県実施指導
 25日(月) 児童デイ事務局会議
 26日(火) ミニデイサービス
 27日(水) サービス提供責任者会議
 28日(木) ふれあいサロン
 児童デイ定例会

まごころ

特定非営利活動法人一宮まごころ
 〒491-0041 一宮市文京1丁目4-6
 TEL 0586-73-8707 Fax 0586-73-8870
 E-mail magokoro@owari.ne.jp
 http://www.owari.ne.jp/~magokoro/

～障害者自立支援法施行に伴う一宮市障害福祉計画から～

一宮市は、障害者自立支援法に基づいて、「一宮市障害者基本計画」10ヵ年計画を策定し、同計画のもと、障害者・一般市民・事業者・関係職種などにアンケートやヒアリング調査を行いました。概要の一部は次の通り。(一宮市障害福祉計画平成19年版から抜粋)

◇障害者のアンケート結果

- ・「障害についての理解」に対して、障害者の約半数が障害について理解されていないと感じている。
- ・「障害のある人の雇用」に対して、十分でないと感じている人が多い。
- ・年齢が高くなるほど「ほとんど外出しない」が高くなる傾向にあり、75歳以上で身体に障害のある人で3割、知的に障害のある人で約5割を占める。

◇事業者・関係職種のヒアリング結果

- ・地域ぐるみで、障害のある人を支えているまちづくりが必要と感じている。
- ・相談支援機能や一貫したケアマネジメントができる環境整備があまり整っていないと思う。
- ・デイケアから一歩進んだ就労体験が可能な施設が必要であると感じている。
- ・グループホーム、ケアホームが少ないと感じている。

～これからの方策～

一宮市ではサービスなどの見込み量をあげるための方策として、専門的人材の確保及び質的向上を図るようサービス事業者への働きかけをしています。又、専門的な相談支援体制の確保などをあげています。「一宮まごころ」でも、障害福祉サービス事業に関わる事業者として、従事者の質の向上に向け勉強会を随時行い、また事務所の「まごころふれあい広場」を障害者が行き交う場所として、親子ふれあい広場、手話教室等に開放するなど、障害者自立支援法第1条の目的に示されているような暮らしやすいまちづくりにも努力していこうと思っています。

～介護保険制度による福祉レンタル機器～

定期的に行なわれていないメンテナンスについて・・・



Kさん、75才、全身性重度身体障害者、一日をベッド上で生活される。

H17年1月～褥そう予防のために、エアーマットをレンタルされた。3日後にバルブの一つに空気が入っていないという不具合が見つかり取り替え。H19年1月、エアーマットのモーター一部の音に異常がありモーターを交換したが、2日後電源点滅の異常が見つかり、空気もれが原因で結局エアーマットを交換した。

エアーマットを交換するまで、本人の容態は筋肉緊張、排ガス不調、排便の失敗などが続いたりして体調不良が見られた。エアーマットを新しく変えただけで体調も戻り、排便もスムーズに行えるようになった。

介護保険利用者の多くは、ベッド・車椅子・移動リフトなど様々な福祉用具がレンタルで

利用されているが、そのメンテナンスについては、ほとんどされていない現状がある。

この4月に障害者向けのマンションで、福祉機器の出火原因で障害者が死亡に至ったケースがあった。福祉機器は開発が進んでいるが、メンテナンスや補助が伴っていないことが多い。高齢者や障害者の多くが福祉機器の取り扱いに慣れることが難しい。

「機器の調子がおかしい」と家族や訪問しているヘルパーが気づくこと、またレンタル業者の的確な点検が必要で、その実施が求められる。

長い年月、レンタル用具を貸しっぱなしではなくて、利用者がどんな使い方をしているか、正しく使われているか、アフターケアも必要だと再確認すべきである。

月	会員数				市民事業				介護保険				障害福祉サービス									
	協力	利用	賛助	合計	有償活動		ふれあい活動		介護予防		訪問介護		居宅介護		移動支援		児童デイ					
					利用件数	移動サービス	ミニデイサービス	ふれあいサロン	利用回数	利用時間	利用回数	利用時間	利用回数	利用時間	利用回数	利用時間	開所日数	利用人数				
4月	56	96	96	248	30	242	98	2	5	45	5	79	101	110	718	786	277	312	29	93	21	200

徳山村はすっかり湖の底



今となっては徳山小学校も水の中。まだ予定水位に達していませんが、すっかり景観は変わってしまいました。



NPO法人一宮まごころ

事業内容

